

緑 風

矢嶋 翼・阿久津修一・岩田 典一・金澤 俊
木村 司・竹田 秀泰・宇多 春美・板谷 良久

矢嶋 翼 議員

代表質問
 ☆「観光」をまちの活性化の大きな柱として、市民参加の取り組みを提案。観光ビジョンで、まちぐるみの推進を目指す」と答弁がありました。



☆東京オリンピックに向けて、外国選手団との交流や合宿誘致に取り組むべき」と提案。関係団体と活動を進めると答弁がありました。

☆新しい市民ホールの設置場所は、駅付近の中心街エリアにすべき」と提案。市民アンケートを実施し、ニーズの把握に努めると答弁がありました。

☆教員の教科書謝礼問題で教育委員会の教科書採択作業を全面的に見直すべき」と提案。今後は透明性・公正性を確保する仕組みにする」と答弁がありました。

阿久津 修一 議員

☆平成28年度の予算は、政策予算の一般財源は、51億5千万円、早期発注事業として4億



9千万円、一般会計・特別会計・企業会計合わせて合計1,346億円強となっております。財政的には、経常収支比率が安定ゾーン内で87.1%と財政構造の弾力性を示しており、財政力指数でも道内で3番目という安定した財政となっております。しかし、これから公共施設の老朽化に伴う学校の改築工事や、近い将来市民会館の改築も計画される中、財政もまた大変な時期を迎えようとしているものと思われまます。

岩田 典一 議員

☆行政視察で訪れた日田市の日田市民文化会館は、地下1階、地上3階造りで、大ホール(1008席)、小ホール(360席)で施設は自然光を多く取り入れ、随所に地元の日田杉などを使用、県内外から多くの人が利用しています。市は新年度から2カ年かけ、(仮称)苦小牧市民ホール建設検討委員会の内容も含め基本計画を策定する計画です。市民の集う拠点になるように、今回の視察を参考にしたいと思えます。



金澤 俊 議員

☆アイスホッケー文化の再構築を!!
 平成28年度予算には、コンビニで



の証明書交付事業を始めとする市民サービスを向上する事業や、中学でのピロリ菌の検査・除菌事業等の予防医療事業、緑ヶ丘野球場や庭球場、サッカー場等のスポーツ施設の大規模改修事業、北光小、緑小の改修、ウトナイ小、拓進小の増築、啓北中、和光中の大規模改修や第16中の新設等のスポーツ施設や学校施設整備事業が多く盛り込まれており高く評価するものです。この中で、特にスポーツ都市宣言50周年の節目に、伸び悩むアイスホッケー人口の増加に向けた取り組み強化や公園リンクの復活による地域で気軽にアイスホッケーを楽しめる環境づくりに力を入れるべきことを提案しました。もはや苦小牧市の文化といえるアイスホッケーに関する取り組みの再構築が必要であると思えます。

木村 司 議員

☆第5回定例会において、3月4

日の午前中に議長として本会議場を

仕切らせていただきました。今回は、

代表質問で、市長の市政方針、教育長の教育行政執行方針に対して、人口ビジョン・総合戦略等様々な考え方を質しました。



☆とまちヨッピーポイント事業については、市の施策・イベントやボランティアに対するポイント付与、公共施設利用に対する付与等期待される所です。しかし一方、市が関与する3年以降の加盟店(各商店)のシステム使用料・事務手数料のあり方、地元カード会社との住み分けや残存ポイントの件など市民、地元事業者にはマイナスにならない事業にしなければと感じました。

竹田 秀泰 議員

☆共同供養塔は、利用しやすい高丘霊園に設置すべきではないのか、また、合同慰霊祭を行うべきではないかと提案しました。



☆市場の指定管理の考え方を質し、管理者には、市場業務に精通した法人等が適任と考え、28年度